

令和3年第3回公安委員会会議録

日 時	自午後1時30分 1月28日(木曜日) 至午後4時50分	場 所	公安委員会室	
会 議 出席者	公安委員	小野委員長 下山委員 原委員 山本委員 高木委員		
	警察職員	本部長 警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部長 警備部長 情報通信部長		

第1 聴聞等についての決裁

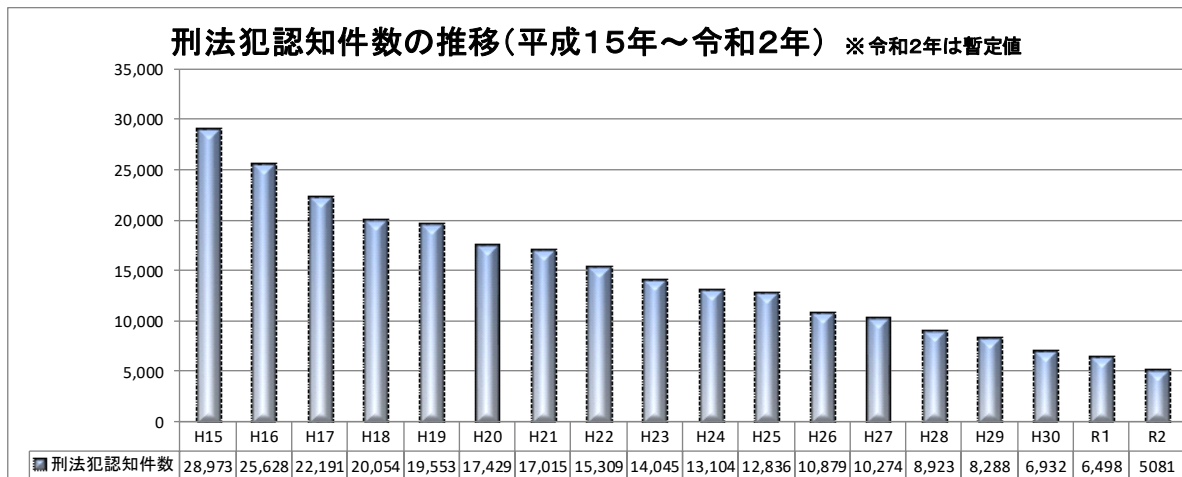
運転免許課長から、聴聞17件、意見の聴取42件について説明があり、決裁が行われた。

第2 定例会議

1 令和2年中の犯罪認知状況等について

(1) 刑法犯認知状況等

ア 刑法犯認知件数(年別推移)



※ 令和2年の認知件数は暫定値

イ 本部重点抑止犯罪の認知件数

	認知件数					前年同期比 増減数	前年同期比 増減率 (%)	
	28年	29年	30年	R1年	R2年			
刑 法 犯 総 数	8,923	8,288	6,932	6,498	5,081	-1,417	-21.8%	
令 和 2 年 本 部 重 点 抑 止 犯 罪	電話で『お金』詐欺	97	145	85	72	41	-31	-43.1%
	強 制 性 交 等	15	19	10	16	18	2	12.5%
	強 制 わ い せ つ	53	57	48	37	43	6	16.2%
	強 盗	14	8	15	6	12	6	100.0%
	空 き 巣	294	191	197	143	132	-11	-7.7%
	忍 込 み	50	50	52	45	28	-17	-37.8%
	居 空 き	22	22	17	10	12	2	20.0%
	合 計	545	492	424	329	286	-43	-13.1%

※ 令和2年の認知件数は暫定値

ウ 犯罪情勢の主な特徴（令和2年中）

- 刑法犯認知件数が前年比－1,417件と減少
- 平成16年から17年連続減少

エ 令和2年中の主な取組

- 犯罪の起きにくい社会づくりの推進
- 豪雨災害被災地等における犯罪抑止活動の実施

(2) 電話で『お金』詐欺の認知状況等

ア 認知件数・被害額（年別推移）

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	前年比
認知件数	107	97	145	85	72	41	-31
被害額（約千円）	325,203	330,759	216,906	123,030	131,103	49,359	-8,174

イ 主な被害防止対策等

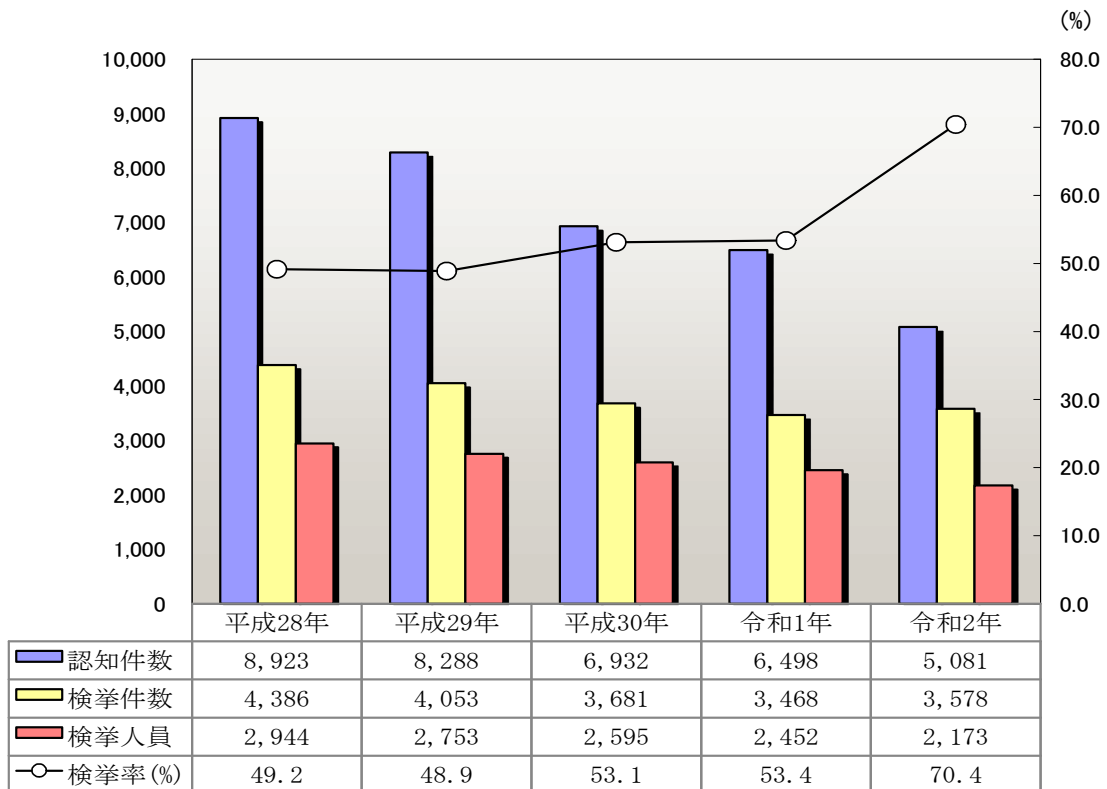
- (ア) 各種広報媒体を活用した広報啓発活動の推進
- (イ) 金融機関、コンビニエンスストア等と連携した水際対策の推進
- (ウ) 「県警声かけ・訪問隊（通称：県警ひまわり隊）」の効果的運用

【委員からの質問等】

委員から「年々、刑法犯認知件数が減少してきた中で、昨年、「電話で『お金』詐欺」の認知件数は、特に大幅に減少しているが、どのような取組により成果が上がったのか」との質問があり、警察側から「詐欺被害防止の表示板を掲示した車両による警戒活動や、タレントの英太郎さんを起用した広報啓発活動等を行った」旨の説明があった。

2 令和2年中の犯罪検挙状況について

(1) 刑法犯年別推移状況



※ 令和2年は暫定値

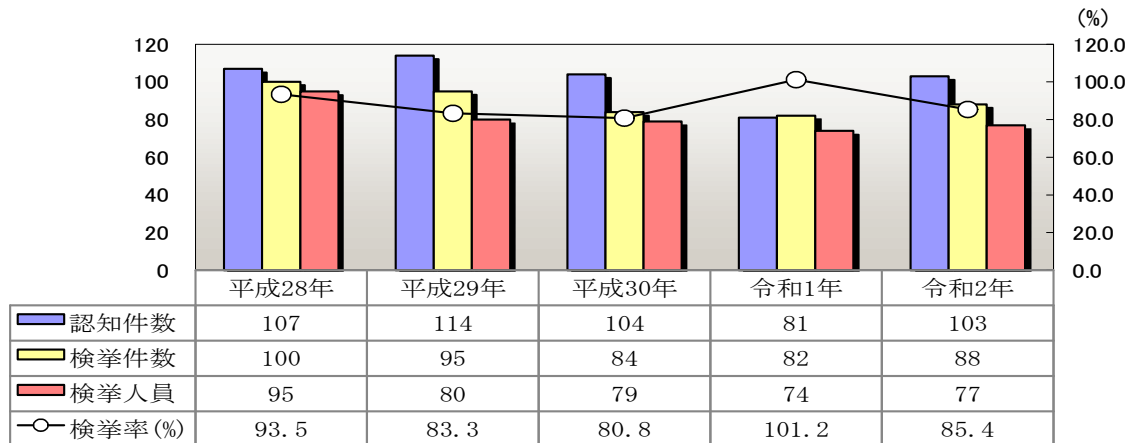
(2) 罪種別検挙状況

	検挙件数					検挙人員					検挙率				
	28年	29年	30年	令和1年	令和2年	28年	29年	30年	令和1年	令和2年	28年	29年	30年	令和1年	令和2年
総数	4,386	4,053	3,681	3,468	3,578	2,944	2,753	2,595	2,452	2,173	49.2	48.9	53.1	53.4	70.4
凶悪犯	50	50	42	40	51	49	46	42	36	45	96.2	92.6	84.0	95.2	89.5
粗暴犯	708	609	614	623	549	761	618	666	697	583	86.9	90.0	90.7	94.3	91.7
窃盗犯	2,860	2,681	2,397	2,154	2,458	1,684	1,617	1,431	1,294	1,185	44.7	46.7	50.5	47.5	72.8
知能犯	251	192	153	212	148	129	136	105	124	87	60.0	50.5	51.9	77.4	70.8
風俗犯	89	93	119	82	73	66	56	66	63	53	84.0	69.9	91.5	100.0	86.9
その他	428	428	356	357	299	255	280	285	238	220	37.6	32.8	34.5	39.7	39.5

※（前年比増加を青、前年比減少を赤で表記）

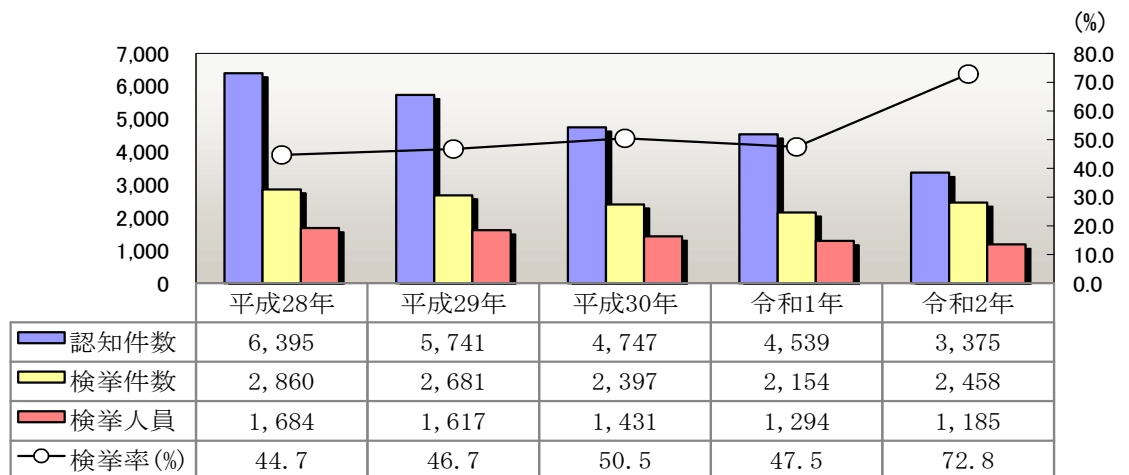
※ 令和2年は暫定値

(3) 重要犯罪の認知・検挙状況



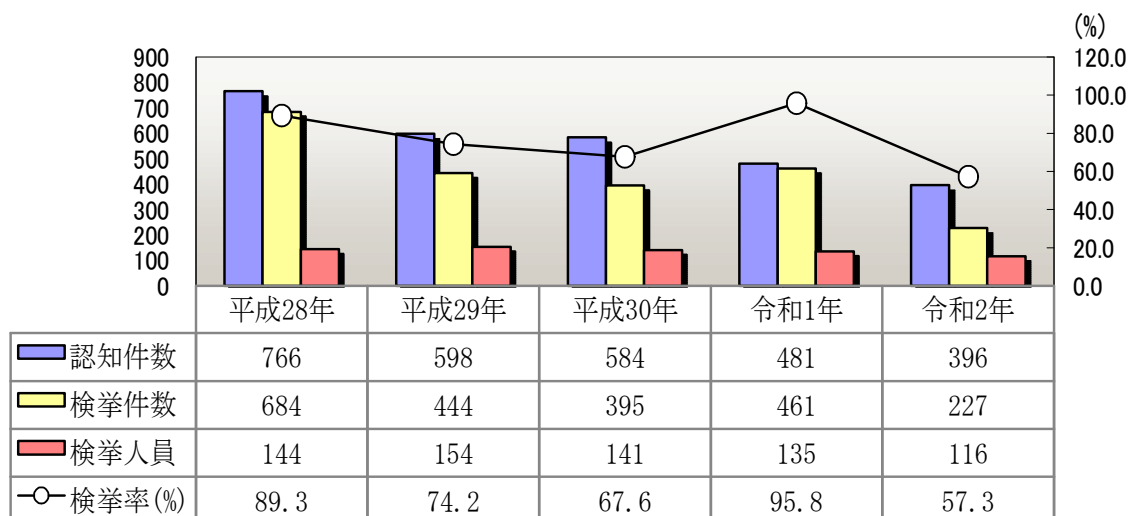
※ 令和2年は暫定値

(4) 窃盗犯の認知・検挙状況
ア 窃盗犯全体



※ 令和2年は暫定値

イ 重要窃盗犯



※ 令和2年は暫定値

【委員からの質問等】

委員から「数字についてよく分析されていると感じた。さらに大事なことはこれら数字（結果）が現場の警察官の皆さんのモチベーションに繋がっていくように示していただきたい」旨の発言があった。

3 令和2年中の交通事故発生状況について

(1) 交通事故発生状況

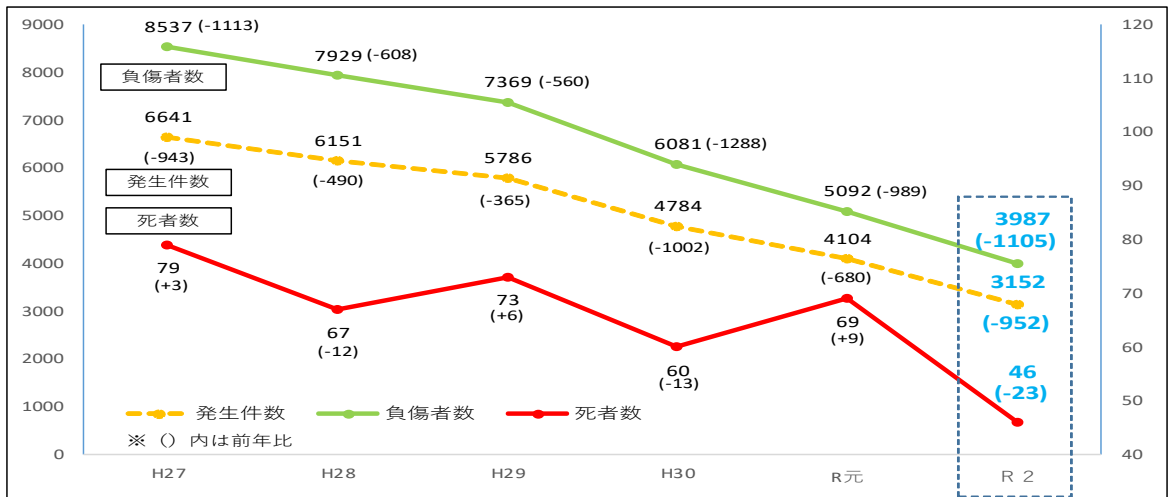
	令和2年	前年比	増減率
熊本県 発生件数	3,152	-952	-23.2%
死者数	46	-23	-33.3%
負傷者数	3,987	-1,105	-21.7%

- 死者数は、統計が残る昭和23年以降で最少
- 発生件数は14年連続、負傷者数は16年連続での減少

	死者数(人)	前年比(人)	全国順位	九州内順位	増減率	全国順位	九州内順位	
全国	2,839	-376	-	-	-11.7%	-	-	
九州	福岡	91	-7	23	4	-7.1%	26	5
	佐賀	33	-1	36	6	-2.9%	34	6
	長崎	34	1	37	7	3.0%	38	7
	熊本	46	-23	5	1	-33.3%	6	2
	大分	43	2	40	8	4.9%	40	8
	宮崎	36	-3	30	5	-7.7%	24	4
	鹿児島	53	-8	18	3	-13.1%	22	3
	沖縄	22	-14	13	2	-38.9%	5	1
	合計	358	-53	-	-	-12.9%	-	-

- 死者数について
 - ・ 減少数
九州 1 位
全国 5 位
 - ・ 減少率
九州 2 位
全国 6 位

県内発生状況の推移



(2) 月別の死亡事故発生状況 ※ ()内は前年比

死者数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和2年	6 (+0)	4 (+0)	3 (-3)	5 (-4)	1 (-2)	3 (+1)	1 (-4)	1 (+0)	2 (-5)	12 (+5)	4 (-6)	4 (-5)	46 (-23)
うち歩行者	2 (-1)	1 (+0)	1 (-3)	4 (+2)	1 (+0)	1 (+0)	0 (+0)	0 (+0)	0 (-3)	4 (+2)	1 (-2)	1 (-3)	16 (-8)
死者数	上半期						下半期						
令和2年	22 (-8)						24 (-15)						
うち歩行者	10 (-2)						6 (-6)						

- 死者数は、下半期（特に9、11、12月）に大きく減少
- ※ 特に歩行中死者が減少

(3) 年齢別・状態別の死者数 ※ ()内は前年比

	歩行者	自転車	二輪車	自動車	合計
20歳未満	0 (-1)	0 (±0)	1 (-1)	0 (±0)	1 (-2)
20歳代	0 (±0)	1 (-1)	1 (+1)	1 (+1)	3 (+1)
30歳代	0 (±0)	1 (+1)	0 (-1)	3 (+3)	4 (+3)
40歳代	0 (-2)	0 (±0)	0 (-2)	3 (±0)	3 (-4)
50歳代	1 (-5)	0 (-1)	2 (-2)	3 (±0)	6 (-8)
60～64歳	0 (±0)	0 (±0)	0 (-3)	1 (-1)	1 (-4)
65歳以上	15 (±0)	4 (-3)	2 (-3)	7 (-3)	28 (-9)
合計	16 (-8)	6 (-4)	6 (-11)	18 (±0)	46 (-23)

- 65歳以上が全死者の約61%
- 歩行者、二輪車乗車中の減少が顕著
- 自動車乗車中は増減なし
 - ・ 自動車乗車中18人中10人(55.6%、前年比±0人)がシートベルト非着用

【委員からの質問等】

委員から「いろんな統計やデータをしっかり分析され、戦略性をもって、どこにフォーカスするのかということをしっかり考え、取り組まれた結果だと感じた。今後も大いに期待をしている」旨の発言があった。

第3 報告・決裁等

1 監察業務の報告

首席監察官から報告が行われた。

2 苦情 (R2No.12) の処理結果についての決裁

生活安全企画課人身安全関連事案対策室長から説明があり、決裁が行われた。

- 3 **組織改正についての決裁**
警務課長補佐から説明があり、決裁が行われた。
- 4 **人事案件の報告**
警務部長から報告が行われた。
- 5 **苦情（R2No.13）の処理結果についての決裁**
捜査第一課長から説明があり、決裁が行われた。
- 6 **審査請求(R3No.1)受理の報告**
公安委員会事務室から報告が行われた。
- 7 **審査請求(R2No.3)弁明書の報告**
公安委員会事務室から報告が行われた。
- 8 **審査請求(R2No.7)弁明書の報告**
公安委員会事務室から報告が行われた。